

自然の中の神さま

コラム

私たちの暮らしの中にはいつも神様がお近くにおられます。
自然の中にいらっしゃる神様をご紹介します。

石の神様

いわつちびこのかみ

石土毘古神

いわすひめのかみ

石巢比売神



石籠神社

伊邪那岐・伊邪那美二神の御子。
国産みを終えて、神生みにおいて二番目、三番目に生まれた神様。

所説ありますがそれぞれ家宅を表す六神の一柱で、石土毘古は石と壁土を司る神で、石巢比売は石と砂を司る神であると考えられています。

奈良時代に創建された愛媛県西条市の石籠神社にお祀りされています。

祭典暦 / 令和5年12月


1	金	10:00	旬祭	本殿
10	日	10:00	旬祭	本殿
		11:00	沖惠美酒神社月次祭	境内末社
招福縁日 十日市開催				
20	水	10:00	旬祭	本殿
22	金	10:00	冬至の日祭	本殿
27	水	10:00	煤払祭	本殿
31	日	16:00	大祓式	拝殿前
		18:00	除夜祭	本殿
12/16 (土) 手作り市				

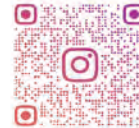


一隅を照らす、
此れ則ち国宝なり
さんげがくしょうしき
一最澄『山家学生式』



〒662-0974 兵庫県西宮市社家町1-17
Tel 0798-33-0321 Fax 0798-33-5355
Web <https://nishinomiya-ebisu.com/>

 西宮神社 公式 Instagram
@nishinomiya_ebisu_official



令和五年十二月行事ご案内
西宮神社

としごしのおおはらえ
年越大祓

神事・行事

12/31 日
16:00
斎行

下半期の心身の穢れ、災厄の原因となる諸々の罪・過ちを祓い清め去り、清らかな気持ちで新しき年をお迎えいただくための神事です。人形に自分の穢れを移し、無病息災を祈ります。当日ご参列いただけない方は、人形に氏名年齢をご記入のうえ12月30日までに当社に到着するようにご返送下さい。

当日神事にてお祓いいたします。

また、人形ご返送の際、1,000円以上ご志納の方には身体のみ「年越大祓御守」を、2,000円以上ご志納の方には「年越大祓御守」に加えて家のまもり「年越大祓御幣」をお下がりとしてお届けいたします。是非とも年越大祓をうけられ、心身ともに清々しく新しき年をお迎えいただきますようご案内申し上げます。



▲年越大祓御幣

▲年越大祓御守



西宮神社 年越大祓 人形
人形によるお祓いの作法



人形に氏名と年齢を記入します。



右手に人形を持って頭から足先までなでます。



人形に息を三度吹きかけ身についた穢れを移すよう祈念します。

神道のしきたり

神棚

コラム



▲西宮神社の御神影神棚

各家庭・会社等屋内に設けられ、神札などを奉斎して家庭祭祀を行う施設。

清浄で明るく静かな場所が望ましいとされ、通常は南向きまたは東向きが良いとされています。

神棚の成立は中世以降伊勢信仰などが普及し、新たに神霊を勧請する際、神棚を設けて祀られました。

近世に入ると伊勢信仰は庶民にまで広がり、江戸時代の中頃には神棚が各家々に普及しました。

神棚は祭る神様により特別な呼称をもち、設ける場所も様ではなく恵比須棚、荒神棚などがあります。

新年を迎えるにあたり年末には一度お手入れをされ、新しいお札をお祀り下さい。



▲一般的な神棚